

授業料の納入方法(口座振替)についてのご案内

このたびは、名古屋市立大学への合格おめでとうございます。

さて、本学では授業料の納入を口座振替にて行っておりますので、以下の1、2に注意し必要書類を整え、入学手続き時に他の入学手続き書類と併せてご提出ください。

なお、大学への提出前に金融機関窓口で手続きが必要になりますのでご注意ください(ゆうちょ銀行・ネット銀行を除く)。

金融機関ごとの手続き方法

	三菱UFJ銀行	ゆうちょ銀行 ネット銀行	その他の金融機関
使用する用紙	預金口座振替依頼書	預金口座振替依頼書 自動払込利用申込書 [㊞]	預金口座振替依頼書 自動払込利用申込書 [㊞]
金融機関窓口での 手続き※1	要	不要	要
大学へ提出する 用紙※2	2枚目のみ (要、金融機関の確認印)	<u>1枚目と2枚目</u>	2枚目のみ (要、金融機関の確認印)
備考		<u>口座番号がわかるもの(通帳等)のコピー</u> を必ず添付してください。	

※1 大学へ提出する前に、金融機関窓口で用紙の2枚目に口座確認印をもらってください。

※2 本人控えである3枚目の提出は必要ございません。

留意事項

- (1) 学生本人名義の他、父母等の名義の口座でも可能です。
- (2) 通帳番号は必ず右詰めでご記入ください(8桁に満たない場合は、左マスを空欄にすること)。

◎口座振替の時期と金額(令和8年度(予定))

区分	口座振替日	授業料の額※
前期	5月12日(火)	267,900円
後期	10月27日(火)	267,900円

※授業料の額は一般学生の金額です。

※口座振替日は予定であり、変更の可能性があります。

(お問い合わせ先)

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
 公立大学法人名古屋市立大学 財務課
 ☎052-853-8013 授業料担当

「預金口座振替依頼書」記入例1

※訂正される場合は、必ず二重線で消し、上から金融機関届出印を押してください。

①番の用紙に記入してください。

①「三菱UFJ銀行」を選択される場合

金融機関用 **預金口座振替依頼書** 年 月 日

三菱UFJ銀行 御中

私は、学生納付金を下記の支払指定口座から口座振替によって納付したいので、預金口座振替規定を確約のうえ依頼します。

大学名 公立大学法人名古屋市立大学

2枚目にも押印してください。

1 銀行	預金口座	(フリガナ)	銀行への届出印	三菱UFJ銀行	支店
				銀行コード・店コード	0005
				預金種目	1.普通 2.当座
				口座番号	

振替日 大学の指定する日（金融機関休業日の場合は翌営業日）

(大学使用欄)

学 生	(フリガナ)	公立大学法人名古屋市立大学			
	氏名	料金等の種類	授業料		
	学部	学籍番号			
	住所	(〒 -) (番 - -)			

(金融機関使用欄)

代表委託者番号					
取 扱 店	店番	店名	印鑑照合	取扱い	

預金 連絡 科目 口座番号

返却理由	1. 口座番号相違	4. 預金種別相違
	2. 届出印相違	5. 訂正印もれ
	3. 該当口座なし	6. その他

この預金口座振替依頼書を預金者が実行へ持参した場合は、預金口座払いに関する届出書（2枚目）に確認印を押印の上、預金口座払いに関する届出書以下を預金者にご返却ください。

預金口座振替規定

- 銀行に請求書が送付されたときは、私に通知することなく、請求書記載金額を預金口座から引落しのうえ支払ってください。この場合、預金規定または当座勘定規定にかかわらず、預金通帳、同払戻請求書の提出または小切手の振出しはしません。
- 振込日において請求書記載金額が預金口座から払戻すことのできる金額（当座貸越を利用できる範囲の金額を含む）を超える時は、私に通知することなく、請求書を返却しても差し支えありません。
- この契約を解約するときは、私から銀行に書面により届出ます。なお、この届出がないまま長期間にわたり大学から請求がない等相当の事由があるときは、特に申出をしない限り、銀行はこの契約が終了したものととして取扱って差し支えありません。
- この預金口座振替について、仮に紛議が生じても、銀行の責めによる場合を除き、銀行には迷惑を掛けません。

1/3

1. 「預金者名（フリガナ）、支店名、店コード、預金種目、口座番号（右詰め）」を、通帳を確認しながら、正しく記入してください。

3. 1枚目、2枚目に金融機関届出印を捺印してください。
※印が、金融機関届出印であることを、確認してください。

2. 学生本人の「氏名（フリガナ）、学部・研究科名、連絡のとりやすい住所・電話番号」をそれぞれ記入してください。
学籍番号の欄には、受験番号を記入してください。

4. 最寄の三菱UFJ銀行の窓口にて、口座番号確認印を受け、1/3は銀行へそのまま提出、2/3は大学へ提出し、3/3は控えとして保管してください。

「預金口座振替依頼書」記入例2

※訂正される場合は、必ず二重線で消し、上から金融機関届出印を押してください。

② 「三菱UFJ銀行以外の金融機関」を選択される場合

1.
提出先金融機関名を記入してください。

(金融機関用) **預金口座振替依頼書**
自動払込利用申込書㊟㊠

年 月 日

銀行 御中
信用金庫 組合

私は、下記学生の学生納付金を次の支払指定口座から、口座振替によって納付したいので、預金口座振替規定を確約のうえ依頼します。

収納企業名 三菱UFJファクター株式会社(収納代行会社)

お手持の通帳により太枠内に記入してください。

フリガナ	預金者名	金融機関届出印	捨印
		印	(除ゆうちょ銀行)

※ゆうちょ銀行以外の金融機関をご利用の場合

銀行	支店	預金種目	口座番号
信用金庫 組合		(どちらか一方〇印)	(数字のみを右つめてご記入ください)
コード	銀行番号	店番号	1. 普通 2. 当座

※ゆうちょ銀行ご利用の場合

種目コード	期満日	通帳記号	通帳番号
166301	0	の	

払込先口座番号 00140-9-654553 払込先加入者名 三菱UFJファクター株式会社

振替日(払込日) 12月・27日(金融機関休業日の場合は翌営業日) 開始年月 年 月

— 預金口座振替規定 — ※ゆうちょ銀行を除く

- 銀行(金庫・組合)に請求書が送付されたときは、私に通知することなく、請求書記載金額を預金口座から引当りのうえ支払ってください。この場合、預金規定または当座勘定規定にかかわらず、預金通帳、同払戻請求書の提出または小切手の提出はしませんが、
- 振替日において請求書記載金額が預金口座から払戻すことのできる金額(当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む。)をこえるときは、私に通知することなく、請求書を返却してもさしつかえありません。
- この契約を解約するときは、私から銀行に書面により届出ます。なお、この届出がないまま長期間(わたり大学から請求がない等相当の事由があるときは、特に申出をしないうえ)限り、銀行はこの契約が終了したものと取扱ってさしつかえありません。
- この預金口座振替についてに紛争が生じても、銀行の責めによる場合を除き、銀行には迷惑を掛けません。

※ゆうちょ銀行をご指定の場合は自動払込み規定が適用されます。

金	(不備返却事由) 1. 預金取引なし 2. 記載事項等相違 3. 印鑑相違 4. その他	検	印
融	店名、預金種目、 口座番号、 口座名義	印	鑑
機		照	合
関		合	受
用		印	付
欄	(備考)		

2.
どちらかを選択し、通帳等を確認しながら太枠の中を正しく記入ください。

3.
預金者名(フリガナ)を記入し、1枚目、2枚目に金融機関届出印を捺印してください。
※印が、金融機関届出印であることを、確認してください。

なお、ゆうちょ銀行以外の金融機関を選択される場合は、1枚目に捨印も押印してください。

4.
学生本人の「氏名(フリガナ)、学部・研究科名、連絡のとりやすい住所・電話番号」をそれぞれ記入してください。
学籍番号の欄には、受験番号を記入してください。

委託者番号	3 2 2 1 7	料金の種類	授業料等
委託者名	公立大学法人名古屋市立大学	学 部	研究科名
住 所	(〒 -) (TEL - -)	学籍番号	
フリガナ			
氏 名			

(お願) 1. この預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書が三菱UFJファクター株式会社(収納代行会社)から送付され、記載内容に不備がありましたら、不備返却事由に〇印をつけて右記へご送付ください。
2. この預金口座振替依頼書を預金者が直接貴行(除ゆうちょ銀行)へ持参した場合は、預金口座振替申込書(2枚目)に確認印を押印の上、預金口座振替申込書以下を預金者にご返却ください。
3. ゆうちょ銀行から直接三菱UFJファクター(株)の口座への払込は出来ません。

〒101-8637 東京都千代田区神田佐久間町1丁目10番地
三菱UFJファクター株式会社(ワイドネット)
TEL 03 (3251) 8091

三菱UFJファクター株式会社(収納代行会社)は、委託者(収納企業)から委託を受けた代金回収代行業務を適切に遂行する為、委託された個人情報を取扱いします。

(お客様→金融機関) ※ゆうちょ銀行の場合(お客様→大学(委託者)→三菱UFJファクター→ゆうちょ銀行)

1/3

5.
(ゆうちょ銀行・ネット銀行を選択された場合)
窓口等での手続きはせず、1/3、2/3 及び通帳等の口座番号が分かるものの写しを大学へ提出し、3/3 は控えとして保管してください。
(ゆうちょ銀行・ネット銀行以外を選択された場合)
選択された金融機関窓口にて、口座番号確認印を受け、1/3 は銀行へそのまま提出、2/3 は大学へ提出し、3/3 は控えとして保管してください。

本学では、学生及び保証人のみなさまが提出した書類や修学上で知り得た情報等について、名古屋市個人情報保護条例(令和4年名古屋市条例第56号)及び名古屋市情報あんしん条例(平成16年3月31日名古屋市条例第41号)の規定を遵守し、学生の個人情報の保護に努めております。個人情報の取得、管理、利用、提供について技術的、組織的な対策を講じるとともに、教職員に対する教育・啓発に努め、学生の個人情報の適正な利用と保護を行っています。

1. 取得する個人情報の内容と利用目的について

<個人情報の内容>

・学籍記載情報

学生本人の氏名・住所・電話番号・性別・生年月日・国籍・在留資格・在留期間の満了日・学籍番号、保証人の氏名・住所・電話番号・学生との続柄 など

・修学に関する情報

履修・成績情報、進級・卒業判定情報、留学情報、入試情報 など

・授業料納付に関する情報

保証人の氏名・住所・電話番号・学生との続柄、授業料の引落とし口座情報 など

・授業料減免に関する情報

家族状況、家計の経済状況、国籍、在留資格 など

・奨学金に関する情報

奨学生番号、貸与又は給付金額、家族状況、家計の経済状況、国籍、在留資格、振込口座情報、保証人の氏名・住所・電話番号・学生との続柄 など

・健康管理に関する情報

健康状態、検査結果 など

・就職活動・就職内定に関する情報

・学内施設・設備利用手続き等に関する情報

・その他の情報

学生本人のメールアドレス、パスワード等学内認証記号、振込口座情報 など

<個人情報の利用目的>

教務関係業務：本人確認、本人への通知・連絡、掲示、保証人への連絡、学生証、各種証明書、学位記の発行、履修登録、授業・試験、成績処理、進級・卒業処理、国際交流、留学に関する業務 など

修学支援業務：授業料徴収に関する業務、授業料減免に関する業務、各種奨学金に関する業務、各種給付に関する業務、災害賠償等の保険に関する業務 など

就職支援業務：進路登録、就職指導に関する業務、インターンシップに関する業務 など

健康管理業務：健康診断、学生相談、日常的な健康管理に関する業務など

学内施設利用：図書の貸出、学内情報ネットワーク、学内施設・設備の利用 など

その他：統計調査及び分析(※)、各種証明書の発行、各種連絡・通知、物品等の貸与、課外活動、災害時の安否確認 など (※)については別紙内容も併せてご確認ください。

2. 個人情報の第三者提供に関する同意について

本学では、上記の目的を達成するためにみなさんの同意を得た上で、大学関係団体等に必要最小限の個人情報を提供いたします。

① 学生の保証人への提供

本学では、学生の成績、履修状況及び学籍異動等について、保証人にお知らせする場合があります。

② 独立行政法人日本学生支援機構等、奨学金支給団体への提供

奨学金申請、継続申請及び返還等の奨学金関係業務のために、氏名、学籍番号、学部・学科等・年次、経済状況並びに成績状況等を提供します。

③ 本学が契約する委託業者等への提供

本学では、定期健康診断の一部や学位記作成などを本学が契約する業者等に委託しており、受診者の特定、健康診断データの受領をはじめとする健康診断関連業務や学位記作成などの業務のため、学生の氏名、学籍番号等を提供します。

④ 名古屋市立大学後援会への提供 ※学部生のみ

広報誌「創新」及び総会のご案内等の送付並びに役員委嘱依頼のため、後援会に入会された学生の氏名・学部・学科、保証人の氏名・住所・電話番号・学生との続柄を提供します。後援会の趣旨、支援事業等は入学手続関係書類に在中の「後援会入会のご案内」にてご確認ください。

⑤ 名古屋市立大学交流会への提供 ※学部生のみ

広報誌、イベント情報等のご案内するため、交流会に入会された学生の氏名・住所・電話番号・メールアドレス・学部・学科を提供します。交流会の趣旨、活動内容等は入学手続関係書類に在中の「名古屋市立大学交流会ご入会について」にてご確認ください。

3. 個人情報の開示・訂正・利用停止請求手続きについて

本学が保有する個人情報に関して、本人からの開示・訂正・利用停止等の請求があった場合は、「名古屋市個人情報保護条例」及び「名古屋市情報あんしん条例」に基づき対応いたします。

学生の個人情報に関する問い合わせ窓口

主な個人情報の内容	問い合わせ窓口
履修、成績、進級・卒業判定などの教務に関する情報	各学部・研究科事務課 教務企画課(教養教育)
学生本人、保証人の連絡先に関する情報	各学部・研究科事務課
奨学金、授業料減免、課外活動、健康管理、就職支援に関する情報	学生課(学生支援)
授業料の納付に関する情報	財務課
図書館の利用に関する情報	学術情報課
情報ネットワークに関する情報	総合情報センター
その他(個人情報全般)	総務課

本学では、教学 I Rの一環として、皆さんが提出した書類や修学上で知り得た情報等を用いて、統計調査や分析を行っています。

I Rは、「大学全体の調査」を指すものとされていましたが、今日の大学では、教学 I Rとして、各種情報を個々の学修成果として把握し、可視化（見える化）することが求められるようになりました。教学 I Rの取組みにより、各種情報（データ）を意味のある情報に変換することで教育改善をし、学生の皆さんの指導等にも役立てることができます。

「統計調査及び分析」を含む教学 I Rのために用いる個人情報については、以下のとおりです。

○利用する個人情報の内容について

- ・学籍情報：学籍番号、性別、学生区分（学部、大学院）、所属区分（学部・学科、研究科・専攻）
学籍状態、入学・卒業・退学年月日 等
- ・履修情報：履修登録科目名、履修年度・学期等
- ・成績情報：授業科目の成績評価・修得単位、授業科目の成績取得年度・学期、G P A（年度毎、累積）等
- ・入試情報：入学試験区分・科目、入学試験得点・順位、大学共通試験（センター試験）科目・結果等
- ・各種調査情報：授業アンケート、大学満足度調査等

○個人情報の利用目的について

統計調査や分析による学修成果の測定・把握による教育改善及び修学指導

○結果の利用及び公表方法について

- ・個人情報が特定できない形で数値化等の加工をしたうえで公表します。
- ・学生本人には、個人情報を含む分析結果を返却する場合があります。

○個人情報の第三者提供について

統計調査及び分析において取得した個人情報は、本人の同意を得ることなく上記の目的以外で第三者に提供することはありません（上記の目的のとおり、修学指導の一環として、指導教員等に結果を提供することはありません）。なお、上記の目的を達成するため、統計調査及び分析に関する業務の全部又は一部を外部委託することがありますが、委託に際しては、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、適切な管理を義務付けています。

○個人情報の開示・訂正・利用停止請求手続きについて

本学が保有する個人情報に関して、本人からの開示・訂正・利用停止等の請求があった場合は、「名古屋市個人情報保護条例」及び「名古屋市情報あんしん条例」に基づき対応します。

なお、大学全体としての個人情報の取扱いについては「名古屋市立大学における学生に係る個人情報の取扱いについて」として、入学手続き書類の中において誓約書・同意書も含めてご案内をしていますので併せてご確認ください。

本件に関する問い合わせ先
教務企画課(連絡先 052-872-5807)

誓約書・同意書

名古屋市立大学長 様

私は、入学に際し、以下の事項について、誓約するとともに、同意します。

【誓約内容】

◇学則（学則及び大学院学則をいう。以下同じ。）その他諸規程を遵守し、学生の本分を全うします。

【同意事項】

◇「名古屋市立大学における学生に係る個人情報の取扱いについて」に記載されている個人情報の内容と利用目的などを理解し、個人情報の取扱いに同意します。

年 月 日

(入学者)

学部・研究科名

学部

学科

専攻

コース

研究科

専攻

氏名（自署）

私は、上記学生が名古屋市立大学在学中は、以下の保証人の役割を担うことに同意します。

【保証人の役割】

◇上記学生に、学則その他諸規程を遵守させ、学生の本分を全うさせます。

◇上記学生が身分異動（休学、復学、退学等）の願出をする際に所定の書類に連署します。

◇名古屋市立大学から上記学生に連絡がつかない場合、上記学生に代わり名古屋市立大学からの連絡を受け取り、対応します。

◇上記学生の授業料債務に関し、保証の責を負います（極度額 535,800 円(年間授業料相当額) ※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の年間授業料相当額）。

◇保証人を変更する場合または保証人の住所等に変更があった場合は、上記学生を通じて、所定の手続きにより速やかに名古屋市立大学に届け出ます。

◇「名古屋市立大学における学生に係る個人情報の取扱いについて」に記載されている個人情報の内容と利用目的などを理解し、個人情報の取扱いに同意します。

年 月 日

(保証人)

現住所

電話番号

学生との続柄等

保証人氏名（自署）

注意事項

- ※1 「名古屋市立大学における学生に係る個人情報の取扱いについて」に関する同意を除いては、学生の身分を取得した日をもって効力が生じるものとします。
- ※2 保証人となる方は、原則として独立の生計を営む成年者とします。
- ※3 本書は本人・保証人ともに必ずそれぞれ自筆で記入してください。
- ※4 学則は本学 Web サイトでご覧になることができます。

【在留カードをお持ちの方または取得予定の方は提出して下さい】

Please submit if you have or plan to have a Residence Card.

名古屋市立大学
Nagoya City University

日本国籍以外の方の在留資格について Visa Status

記入日: 年 月 日
Date: year month day

受験番号 Examinee's Number	所属 School	学部 school / faculty	学科 department
		専攻 major	コース course
		研究科 graduate school	修士 / 博士 master / doctoral
フリガナ Name in Katakana	姓 (Last Name)	名 (First Name)	ミドルネーム (Middle Name)
アルファベット Name in Alphabets	姓 (Last Name)	名 (First Name)	ミドルネーム (Middle Name)
漢字 Name in Japanese Kanji	姓 (Last Name)	名 (First Name)	

※住民票又は在留カード(未発行の方はパスポート)と同じ表記の氏名を記入してください。

Please write your name written on "Residence card" or "Certificate of Residence". If you haven't had them yet, please write name written on the passport.

◆該当する番号に○をつけてください。

Please circle the number that fits your situation

(1)入学前の在籍学校 The educational institution before entering NCU	1 日本に所在する日本語学校 Japanese Language School in Japan 2 日本に所在する高等学校 High school in Japan 3 日本に所在する大学(大学院を含む。) University in Japan 4 海外に所在する大学(大学院を含む。) University overseas 5 海外に所在する上記のいずれにも属さない教育機関(インターナショナルスクールを含む。) Other educational institution overseas (including International school)
(2)現在の在留資格 Visa Status	0 特別永住者 Special Permanent Resident 1 永住者 Permanent Resident 2 定住者 Long-Term Resident 3 留学 Student 4 短期滞在 Temporary Visitor 5 文化活動 Cultural Activities 6 特定活動 Designated Activities 7 家族滞在 Dependent 8 技術・人文知識・国際業務 Engineer/Specialist in Humanities/International Services 9 日本人の配偶者等 Spouse or Child of Japanese National
(3)受給予定の奨学金 Scholarships to be received	1 日本政府からの奨学金(国費留学生奨学金)または学習奨励費 MEXT Scholarship or JASSO scholarship 2 母国の政府もしくは機関からの奨学金 Scholarship from the government or institution of your home country 3 その他の奨学金 (奨学金の名称:) Other scholarship Name 4 現在受給していない(申請予定を含む) No scholarship } (月額: 円) Monthly amount

在留カードのコピー(両面)を提出(本紙下欄に糊付け)してください。

※在留カードがまだない場合は、パスポートの写しを提出(本紙下欄に糊付け)し、在留カードの写しは後日提出してください。

Please stick the copy of your residence card below and submit the form to the International Exchange Center.

おもて面の写し貼付
Paste the front side of the card with your photo here.

うら面の写し貼付
Paste the other side with your new address here.

氏名表記変更届

(入学許可書に記載されている氏名表記と住民票、パスポート、在留カードの氏名表記が異なる場合にご提出ください。)

身分証明となる学生証の氏名は、住民票・パスポート・在留カード(以下、「住民票等」といいます。)の表記と一致していることが必要です。入学許可書に記載されている氏名が、住民票等に記載されている表記と異なる場合(改姓や漢字の表記が異なる場合(高→高)など)は、以下に変更内容を記入のうえご提出ください。この届出による氏名が、入学後、学生証のほか大学が発行する証明書や学位記に表示されます。ご提出がない場合は、入学許可書の氏名表記が学生証等に印字されます。

※ 入学手続き日以降の変更については、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

学部／研究科	
学科／課程 ※	
受験番号	

※ 医学部保健医療学科の方は専攻名まで(リハビリテーション学専攻の場合はコース名まで)記入してください。
人文社会学部心理教育学科の方はコース名まで記入してください。

入学許可書の氏名表記	
------------	--

住民票等の氏名表記 *大きく正確に記入 *姓(苗字)と名の間は空白を入れる	
	上記の氏名表記について(いずれかに○) 住民票 / 【外国籍の方のみ】パスポート / 【外国籍の方のみ】在留カード
フリガナ *20字以内(濁点・半濁点含む)	

【連絡先】

電話番号(日本国内) _____

メールアドレス _____

* 改姓する方へ(日本国籍の方のみ)

戸籍抄本を添付して提出してください。

<問い合わせ先>

名古屋市立大学学生課(入試)

Tel : 052-853-8020

Mail : shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

通称名の使用について

本学では、次の場合に通称名等の使用を認めています。

- ① 戸籍上の姓を変更した学生が、当該変更前の姓（旧姓）を使用する場合
- ② 自認する性との不一致を理由として通称名を使用する場合
- ③ 外国籍の学生が、住民票に記載されている通称名を使用する場合

通称名等の使用が許可された場合、法令等により戸籍上の氏名等を使用することが義務付けられている場合などを除き、学生証や学位記、卒業後に発行する証明書等においても通称名等を記載します。通称名等の使用を希望される場合は、以下までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

名古屋市立大学学生課（学生支援）

Tel : 052-872-5042

Mail : studentservice@sec.nagoya-cu.ac.jp

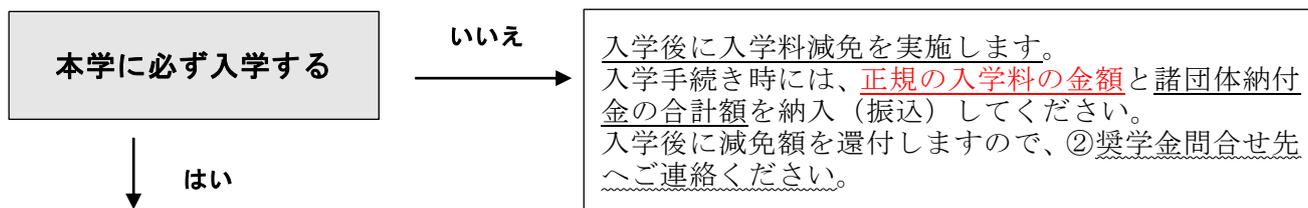
高等教育の修学支援新制度（入学料・授業料減免＋給付奨学金）による 入学料の減免について

国が実施する高等教育の修学支援新制度は、『入学料・授業料の減免』と『日本学生支援機構（JASSO）による返還不要な給付奨学金』が一体となった制度です。

以下は、本制度の適用を受け入学料の減免を希望される場合の手続方法を説明しています。
対象となる方は、入学手続き時又は入学後に該当する手続を行ってください。

本制度の適用を受けるためには、JASSO 給付奨学生として採用され、家計等の状況に応じて判定される「支援区分」に適合することが必要です。

JASSO 給付奨学生に採用された場合、入学料と同様に授業料の減免の対象となりますが、授業料は入学後に発生するため、入学手続き時に行っていただく手続はありません。



「はい」の場合は以下の説明へ

1 入学前に申請する予約採用で「JASSO 給付奨学金」の採用候補者となっている方

(1) 入学手続き時に入学料の減免を行います。

入学料については下表の減免後の金額と諸団体納付金の合計額を納入（振込）してください。

採用候補者決定通知に記載された支援区分	正規の入学料の金額	減免後の入学料の金額			
		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分 (私立理工農)
		(満額の支援)	(満額の2/3支援)	(満額の1/3支援)	(減免なし)
名古屋市住民等	232,000円	0円	77,300円	154,600円	232,000円
その他の者	332,000円	0円	110,600円	221,300円	332,000円

【多子世帯】

採用候補者決定通知に記載された支援区分	正規の入学料の金額	減免後の入学料の金額	
		第Ⅱ区分～第Ⅳ区分 (多子世帯)	多子世帯
		(満額の支援)	
名古屋市住民等	232,000円	0円	
その他の者	332,000円	0円	

(2) 入学手続きの受付で提出する書類

JASSO から交付される「採用候補者決定通知」(原本)

※裏面の記入欄は、必要事項を全て記入してください。

(学籍番号や下宿先の住所など、未定の箇所は空欄で可)

「自宅外通学」を選択する場合に必要な書類の提出方法や期限等の詳細は、2月～3月に本学 Web サイトでご案内します。

(3) 上記の手続により入学手続時に入学料減免を受けたが、その後に入学を辞退することになった場合は、本学で入学料減免は受けられませんので、速やかに入学料減免を受けた金額(正規の入学料と減免後の入学料との差額)を納付してください。(注)

(注) 一度、この制度による支援を受けてしまうと、他のすべての対象機関において支援対象者として認定を受けることができません。

〔例1〕この制度の適用を受け、本学で入学料の減免を受けた場合

他の大学等で再びこの制度による支援(授業料等の減免及び給付奨学金の支給)を受けることはできません。ただし、本学で入学料の減免を受けた場合でも、その後、入学料の全額を納付し、支援を解消した場合はこの限りではありません。

〔例2〕この制度の適用を受け、本学の入学手続き前に他の大学等で入学料の減免を受けた場合本学での支援(入学料・授業料の減免、JASSO 給付奨学生への推薦)は受けられません。

2 本学入学前に予約採用の手続きをしていないが、本制度の適用を希望する方(在学採用)

入学手続き時に、正規の入学料の金額と諸団体納付金の合計額を納入(振込)してください。

「在学採用」として入学後に本制度(JASSO 給付奨学金)に申請していただき、採用が決定した場合には支援区分に応じて入学料の減免額を還付します。申請方法等については、3月下旬頃に本学ウェブサイト以案内します。

3 家計が急変した方(申請可能な事由発生月の対象期間:2024年1月以降~2026年3月)

生計維持者の死亡、負傷・病気等による休職、風水害等による被災などの理由により、家計が急変した場合には個別に必要な手続を案内しますので、②奨学金問合せ先へご連絡ください。

4 その他の経済的支援制度について

JASSO の貸与奨学金など、他の経済的支援制度については、別紙「経済的支援制度についてのご案内」をご確認ください。

【①入学料減免の問合せ先】

学生課(入試) 桜山キャンパス
TEL:052-853-8020 FAX:052-841-7428
E-mail:shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

【②授業料減免・奨学金の問合せ先】

学生課(学生支援) 滝子キャンパス
TEL:052-872-5042 FAX:052-872-5044
E-mail:scholarship@sec.nagoya-cu.ac.jp

○本学の関連サイト

ホーム>教育・学生生活>学費・奨学金等
>修学支援制度(減免及び給付型奨学金)



○日本学生支援機構(JASSO)のサイト

高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付奨学金)



風水害等による入学料の減免について

入学前1年以内の風水害等により、入学する者又は学資負担者の住家に被害を受け、入学料の納付が著しく困難である方は、入学料の全額又は2分の1の額が免除される場合があります。

- ・該当すると思われる方は、**事前に**学生課まで直接又は電話等でお申し出いただき、申請書類を入手してください。
- ・被災した住家のある市町村役場で災証明書の発行を受け、入学手続き時に申請書類とともに提出してください（災証明書はコピー可）。
※ 入学手続き時に災証明書が間に合わない場合は、事前にその旨をご連絡ください。
- ・諸団体納付金を本学所定の振込依頼書により納付し、入学時納付金納付証明書（B票）を入学手続き時に提出してください。
※ 入学料は振込まないでください。

本学で、申請書類等を審査し、入学料の減免結果が確定次第本人あてご連絡いたします。

※審査の結果、減免が認められないこともございます。予めご了承ください。

【問合せ先】

名古屋市立大学学生課（入試）

T E L 052-853-8020

F A X 052-841-7428

E-mail shingaku@adm.nagoya-cu.ac.jp

経済的支援制度についてのご案内

1 授業料減免及び各種奨学金等（留学生以外）

※詳細は本学Webサイトで確認してください。

制度		概要・手続方法	基準・参照サイト
授業料等 減免	給付奨学金 高等教育修学支援新制度	<ul style="list-style-type: none"> 国が実施する高等教育の修学支援新制度は『<u>入学料・授業料の減免</u>』と『<u>日本学生支援機構（JASSO）による返還不要な給付奨学金</u>』が一体となった制度です。 多子世帯の学生に対する大学の授業料・入学金の無償化はこの制度に則って実施されます。 <p>▶本学Webサイト ホーム > 教育・学生生活 > 学費・奨学金等 > 修学支援制度(減免及び給付型奨学金)</p> <p>本制度による支援を希望される方は、別紙「高等教育の修学支援新制度（入学料・授業料減免＋給付奨学金）による入学料の減免について」をご参照ください。</p>	<p>①学業、②家計（収入・資産）、③入学時期、④在留資格等の基準・要件をすべて満たす者</p> 
		<ul style="list-style-type: none"> 卒業後に返還が必要な奨学金です。無利子の「第一種」、有利子の「第二種」があります。 <p>▶本学Webサイト ホーム > 教育・学生生活 > 学費・奨学金 > 日本学生支援機構奨学金</p> <p>JASSO奨学金（給付・貸与）の採用方法には、①入学前に申請し採用候補者となる「予約採用」と、②入学後に申請する「在学採用」があります。</p>	<p>上記のほか、⑤過去の利用状況、⑥債務の状況等の基準・要件をすべて満たす者</p> 
名市大生 スタート 支援奨学金	給付（一時金）	<p>基準に該当する場合に5万円の一時金を支給します。</p> <p>▶本学Webサイト ホーム > 教育・学生生活 > 学費・奨学金等 > 名市大生スタート支援奨学金</p>	<p>両親等（生計維持者）の住民税所得割額が非課税の世帯に属する者</p> 
その他 奨学金	貸与・給付等	<p>本学に募集案内が届いた場合、学内掲示板、学務情報システム（Live Campus U）等により詳細を案内しています。</p> <p>▶本学Webサイト ホーム > 教育・学生生活 > 学費・奨学金等 > 各種奨学金</p>	<p>団体・法人等の募集要項によります。</p> 

<注意> 被災、失職、死亡等により、家計が急変した場合は、授業料減免や日本学生支援機構奨学金の支援を受けられる場合があります。個別に問合せ先（学生課学生支援担当）までご相談ください。

2 授業料減免及び各種奨学金等（留学生対象）

制度		概要・手続方法	基準・参照サイト
授業料減免		<p>基準に基づき、授業料の全額・1/2 額・1/4額を減免します。</p> <p>▶本学Webサイト ホーム > 教育・学生生活 > 学費・奨学金等 > 授業料の減免 > 授業料減免(留学生)</p>	<p>経済基準・成績基準を満たす者</p> 
その他 奨学金	給付等	<p>本学に募集案内が届いた場合、本学Webサイト、学内掲示板、学務情報システム（Live Campus U）でお知らせします。</p> <p>▶本学Webサイト ホーム > 国際交流・留学 > 留学生の方へ > 奨学金情報(外国人留学生向け)</p>	<p>団体・法人等の募集要項によります。</p> 

3 問合せ先

<留学生以外> 学生課（学生支援）
 TEL：052-872-5042
 E-mail：scholarship@sec.nagoya-cu.ac.jp
 窓口対応時間：平日8時45分～17時15分
 （土日祝日及び12月29日～1月3日を除く）
 場所：滝子キャンパス 3号館 1階

<留学生> 国際課
 TEL：052-872-5163
 E-mail：ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp
 窓口対応時間：平日9時00分～17時00分
 （土日祝日及び12月29日～1月3日を除く）
 場所：滝子キャンパス 3号館 1階 国際交流センター

障害のある学生のみなさんへの 入学後の修学支援について

名古屋市立大学では、だれもが利用しやすい大学を目指し、障害のある学生のみなさんの修学支援や学内における物理的バリアの除去、学内施設のユニバーサルデザイン化を進めているところです。

平成 28 年 4 月 1 日には、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の施行に伴い、「公立大学法人名古屋市立大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領」を制定し、全学的な体制で障害のある学生のみなさんへの支援を行っています。

入学後に修学の支援が必要な場合は、「障害等を理由とする修学支援申請及び情報提供に関する取扱い同意書（本学ウェブサイトに掲載）」に必要事項を記入し、症状が分かるような様式（医師の診断書、障害者手帳等）を添えて学生課（学生支援担当）へご提出ください。

また、障害の有無にかかわらず、疾病やアレルギー等で心配なことがありましたら、下記問合せ先まで、お気軽にご連絡ください。

保健管理センターでは、カウンセラーによるよろず相談や医師によるこころやからだの健康相談、看護師による相談も行っていますので、あわせてご利用ください。

参考ページ（本学ウェブサイト）

ホーム > 教育・学生生活 > 心と体の健康 > 障害学生支援

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/healthcare/support/>

【問合せ先】

・学生課（学生支援）

滝子（山の畑）キャンパス 3 号館 1 階

TEL:052-872-5042

E-mail:studentservice@sec.nagoya-cu.ac.jp

・保健管理センター

滝子（山の畑）キャンパス 2 号館 1 階

TEL:052-872-5881

E-mail:hoken@sec.nagoya-cu.ac.jp

通学定期券の購入について

通学定期券は、原則として自宅と大学との最寄り駅（停留所）間のみについて発行されます。ただし、名古屋市交通局の市バス・地下鉄を利用する場合は、乗車区間の制限はありません。

名古屋市交通局の定期券は「**マナカ機能付学生証**」を定期券発行窓口で提示することで購入できます。また、名古屋市交通局以外の鉄道やバスの定期券を購入する場合は、大学で発行する「**通学定期乗車券発行控**」（通学証明書と同じ役割をするもの）も必要です。「マナカ機能付学生証」「通学定期乗車券発行控」は、入学後（学部別ガイド等）でお渡しする予定です。例外として入学前に名古屋市交通局の定期券を購入できる期間があるので、下記の「入学前に通学定期券を購入する場合」をご確認ください。詳細については各鉄道・バス会社へお問い合わせください。

通学定期券の購入可能範囲及び必要書類

鉄道・バス事業者	駅・停留所の制限	マナカ付学生証	通学定期乗車券発行控
市バス・地下鉄	なし ※ 利用したい乗車区間を自由に選択できます	必要	不要
市バス・地下鉄と名鉄及びJRとの連絡定期乗車券	自宅の最寄り駅から大学の最寄り駅まで	必要	必要
名鉄、JR、近鉄、その他鉄道及びバス	自宅の最寄り駅から大学の最寄り駅まで	必要	必要

各学部・研究科利用キャンパス・建物の最寄りの地下鉄駅及びバス停

学部・研究科	キャンパス	最寄りの地下鉄駅	最寄りのバス停
全学部、経済学研究科、人間文化研究科、理学研究科、DS研究科	滝子(山の畑)	桜山	滝子
医学部医学科・医学研究科	桜山(川澄)	桜山	市立大学病院
医学部保健医療学科看護学専攻	桜山(川澄)	桜山高岳、車道、新栄町	布池
医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻・看護学研究科	桜山(川澄)	桜山	市立大学病院
薬学部・薬学研究科	田辺通	瑞徳区役所、瑞徳運動場東、総合リハビリセンター	市大薬学部
芸術工学部・芸術工学研究科	北千種	池下、砂田橋、カトリック前矢田	萱場、清明山

※全学部の1年生全員が滝子キャンパスで教養科目を受講します。

入学前に通学定期券を購入する場合

入学前に購入できる定期券は、

名古屋市交通局(地下鉄・市バス)のみです。

購入済の通学定期券を、あとから「マナカ機能付学生証」にのせかえることはできませんので注意してください。

- (1) 購入できる定期券…4月1日から4月14日の間に通用開始となる定期券
- (2) 購入できる期間…3月15日～
- (3) 購入時に必要な書類

ア 本学発行の入学許可書

イ 定期券購入申込書(発売窓口にあります)

※学生定期券は、交通局サービスセンター（名古屋、金山、栄の各駅）及び地下鉄駅駅長室（上小田井、上飯田の駅を除く）で購入することができます。

※詳しい内容については名古屋市交通局へお問い合わせください。

おトクな耳より話

～名古屋市交通局の市バス・地下鉄定期券ver～

Point①

1ヶ月定期券より6ヶ月定期券の方が**10%割安!**

Point②

地下鉄定期券は「一筆書き(※)」で描ける経路で**乗換えが3回以内なら、好きな経路が選べる!**

※経路の交差、駅の重複などは発売出来ない等一部制約があります。



詳しくは、パンフレット「**名市大キャンパスを飛び出そう**」をご覧ください。

名市大キャンパスを飛び出そう!パンフレット

パソコン・携帯・スマートフォンからダウンロード!



<https://www.city.nagoya.jp/jutakutoshi/page/0000120352.html>

名古屋市立大学 新入生向ナリフレット

検索

ミッテ

交通企画・モビリティ都市推進課 Tel 052-972-2724

マナカ機能付学生証について

名古屋市立大学の学生証にはICカード乗車券(マナカ)機能がついています。そのため、乗車券・電子マネー、通学定期券として利用することが可能です。

乗車券・電子マネーとして利用する

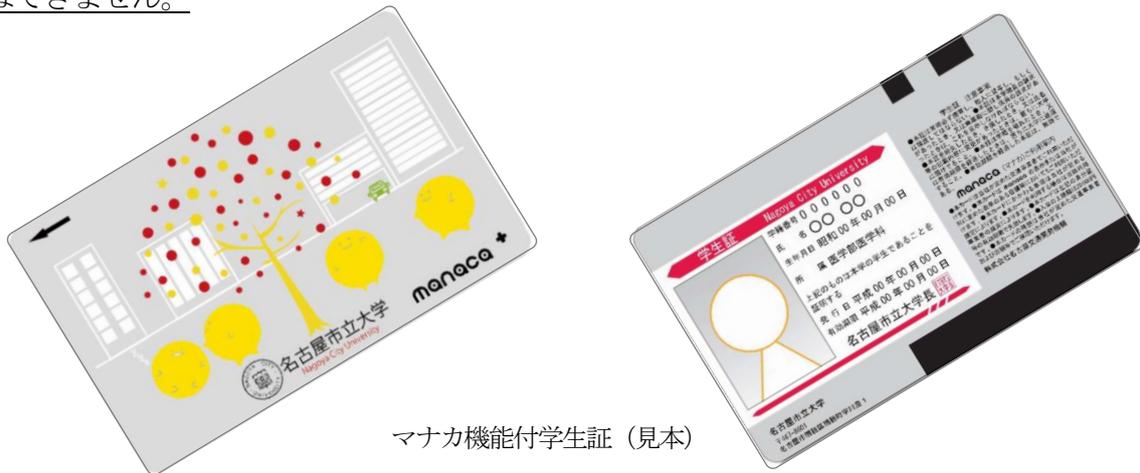
通常のマナカ乗車券として使用するためにはマナカ取扱駅などに設置してあるチャージ機などでチャージしてご利用ください。

通学定期券をのせる

マナカ機能付学生証に通学定期券をのせて使用する場合は、駅長室で定期券購入の申し出をしてください。

すでに通常マナカで購入した通学定期券を、「マナカ機能付学生証」にのせかえることはできません。(通学定期券の有効期間を使い切ってから、新規で「マナカ機能付学生証」を出して定期券を購入することになります。) **通学定期券として使用することを考えている方は、学生証を受け取った後に通学定期券の購入をするようお願いします。**

名古屋市交通局と名古屋鉄道、名古屋市交通局とJR東海などとの連絡定期券も、マナカ機能付学生証にのせることが可能です。その場合は、名古屋市交通局の定期券発行窓口でマナカ機能付学生証を出して定期券を購入してください。なお、JR東海の窓口ではこの手続きはできません。



マナカ機能付学生証 (見本)

マナカ機能付学生証と通常のマナカやトイカなどのICカード乗車券を同じ定期入れに入れると、駅の自動改札機や各種カード読み取り機が誤作動することがあります。

※マナカ機能付学生証のマナカ機能にかかる取扱いについては株式会社名古屋交通開発機構が定めるマナカ取扱規則、マナカマイレージポイント取扱規則、マナカ電子マネー取扱規則及び一体型マナカ利用特約によります。

マナカ機能に関する問い合わせ先 電話 052-875-9911

受付時間 9時～17時(土曜日曜祝日を除く)
株式会社名古屋交通開発機構 ICシステム部

※なお、デポジット代金は徴収していませんので、学生証返還(卒業・退学時)の際に返金はありません。

名古屋市立大学学生課(学生支援)

電話 : 052-872-5042

入学後に必要な経費負担について

入学後、必要となる経費について、あらかじめお知らせいたします。学部・学科・専攻によって、その内容・金額が異なります。下記の負担額は令和7年度現在の額です。実際の金額は年次において決定されます。

医学部

◆医学科 約250,000円～

(内容)抗体検査・ワクチン接種(必要回数)、白衣、多職種連携教育基礎教材(1年次)、解剖実習教材等(2年次)、聴診器(4年次)、共用試験受験料(4年次・6年次)、臨床実習経費(4～6年次)

◆保健医療学科 看護学専攻 約82,000円～約127,000円※

(内容)ユニフォーム等の実習用備品、多職種連携教育基礎教材(1年次)、聴診器(1年次、一括購入、奨学金制度による補助あり)、抗体検査・ワクチン接種(1年次から、必要回数)、看護師課程臨床実習経費(3～4年次)、保健師課程臨床実習経費(4年次、保健師コース学生のみ)、救急車同乗実習経費(該当科目の履修者のみ)

※概算であり、年度によって変動する可能性があります

◆保健医療学科 リハビリテーション学専攻 約200,000円～※

(内容)ユニフォーム等の実習用備品、多職種連携教育基礎教材(1年次)、臨床実習支援システム利用料金(1年次)、抗体検査・ワクチン接種(2年次、必要回数)、CBT受験料(3年次)、臨床実習経費(3～4年次)

※概算であり、年度によって変動する可能性があります。

薬学部

◆薬学科 98,200円～116,200円

(内容)白衣・シューズ・多職種連携教育基礎教材(1年次)	18,700円
薬学共用試験受験料(4年次)	26,000円
臨床薬学実務実習<病院・保険薬局>(5年次)	50,000円
抗体検査・ワクチン接種(必要回数)	3,500円～21,500円

経済学部

○リメディアル教育(数学)(受講希望者 ※1回のみを受講でも徴収します) 3,000円

○その他、履修する科目により、教材等の購入費が必要となる場合があります。

人文社会学部

○保育士資格(履修者に限る) 45,000円～50,000円

(内容)保育実習1(保育所)(2年次)、保育実習1(施設)(3年次)、子どもの食と栄養 食材費、検便(必要回数)等

※保育士資格の履修者は学外実習を行う前に、抗体検査や予防接種が必要になる場合があります。その場合は別途費用が必要になります。

○幼稚園教職課程(履修者に限る) 25,000円

(内容)学校体験活動(1年次)、教育実習(4年次)、免許申請手数料等

○中学・高校教職課程(履修者に限る) 20,000円

(内容)介護等体験実習(中学校教職課程履修者、3年次)、教育実習(4年次)、免許申請手数料等

※教職課程の履修者は学外実習を行う前に、抗体検査や予防接種が必要になる場合があります。その場合は別途費用が必要になります。

○社会福祉士国家試験受験資格課程(履修者に限る) 60,000円～65,000円

(内容)相談援助実習1(3年次)、相談援助実習2(4年次)

○社会調査士資格(履修者に限る) 16,500円～22,000円

(内容)資格申請手数料(2年次以降)

○公認心理師国家試験受験資格課程(履修者に限る) 50,000円～

(内容)心理実習(3年次、4年次)、抗体検査・ワクチン接種(必要回数)等

芸術工学部

◆芸術工学科

履修する各実習に要する素材・用具等の購入費が随時必要となります。

・実習に要する素材・用具等で初年度(1年次)は10,000円程度

・2年次以降は、選択する履修モデル次第で変動しますが、素材・用具等の購入費が引き続き必要となります。

※パソコン、ソフトウェアの費用は含まれておりません。

授業でパソコンを使用するため、各自でご準備をお願いいたします。

総合生命理学部 10,000円～

(内容) 実習教材(1年次～)

※多くの授業でノートパソコン(携帯型パソコン)が必要となります。

- ・お持ちでない場合は、各自でご準備いただきます。
- ・推奨するパソコンのスペックは、総合生命理学部ウェブサイト(https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/notepc_r6/)をご覧ください。

※履修する科目により、教材等の購入費が随時必要となります。

※高校教職課程履修者は、上記とは別に10,000円(4年次教育実習、免許申請手数料)必要となります。

※中学・高校教職課程履修者は、上記とは別に20,000円(3年次介護等体験実習、4年次教育実習、免許更新手数料)必要となります。

※教職課程履修に関して、学外実習を行う前に、抗体検査や予防接種が必要になる場合があります。

その場合は別途費用が必要となります。

データサイエンス学部

授業でパソコンを使用するため、各自でご準備をお願いいたします。

※その他、履修する科目により、教材等の購入費が必要となる場合があります。

注 各学部、上記のほか、正課として実施される国内外の研修等に参加する場合には、旅費等の実費が自己負担となります。

新入生のみなさんへ

令和8年度 学生定期健康診断のお知らせ

1 概要(予定) ※ 日時は変更になる可能性があります。

日時	場所	備考
4月7日(火) ～4月11日(土)の5日間 午前 9:00～12:00 (受付 8:45～11:30) 午後 13:15～17:00 (受付 13:00～16:30)	滝子キャンパス 2号館1階	混雑緩和のため、性別、学部等などにより日程を指定する予定です。指定された日程で受検できない場合は、別日程の同じ性別の時間帯で受検できます。

2 検査項目

身長、体重、検尿(糖・蛋白・ウロビリノーゲン)、血圧、視力、胸部X線撮影、心電図検査
※ 原則、全項目の受検が必須です。

3 持ち物

- ① 学生証
- ② 受検票(本学ウェブサイトからダウンロード)
- ③ 個人調査票(本学ウェブサイトからダウンロード)
- ④ 検尿(当日の朝、自宅で採尿したもの)
- ⑤ 眼鏡(普段使用している場合)

4 注意事項

- ・ 定期健康診断は、**全員必ず受検してください**。ただし、自費で他機関での健康診断を受検した方(受検予定の方)は、結果の写しを保健管理センターへ提出することで、今年度の定期健康診断を受検したものとみなします。
- ・ 検尿キットは入学後に配布します。健康診断当日の朝、自宅で採尿し、会場へ持参してください。なお、生理中の方も受検可能です。
- ・ 検査しやすいように着脱が簡単な服装、靴で受検してください。
- ・ 受検前に健康面、その他含めて相談等がある方は、相談に応じます。令和8年4月2日(木)までに保健管理センターへご連絡ください。

定期健康診断の詳細や変更点については、決まり次第、本学ウェブサイト(下記URL、QRコード参照)に掲載しますので、各自ご確認ください。

《問い合わせ先》名古屋市立大学 保健管理センター (平日 9:00～17:00)
〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 滝子キャンパス 2号館1階
TEL:052-872-5881 E-mail:hoken@sec.nagoya-cu.ac.jp
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/healthcare/outline-38036/>



Officeデスクトップアプリについて

名古屋市立大学の学生は、マイクロソフト社のOfficeデスクトップアプリを無償で利用することができます。

※すでにOfficeデスクトップアプリを利用できるライセンスをお持ちの場合は、引き続きご利用いただいてもかまいません。

【利用できるデスクトップアプリ】

パソコン上で利用できるWord、Excel、PowerPointなど

【利用できる期間】

名古屋市立大学在学中

※退学・卒業後は利用できません

【利用方法・ダウンロード方法等】

本学ウェブサイトをご参照ください。

- ホーム > 図書館・病院・附属施設
- > 総合情報センター情報システム部門
- > ネットワーク・ソフトウェアについて
- > Microsoft365利用案内



<https://www.nagoya-cu.ac.jp/affiliate/ict/network/office365/>

【問合せ先】

総合情報センター（滝子（山の畑）キャンパス 6 号館 1 階）

TEL : 052-872-5792

E-mail : it-sys@cc.nagoya-cu.ac.jp